

令和 7 年第 1 回つくばみらい市定例記者会見

記者会見提供資料

# 目次

## 提供資料

1. 令和7年第1回定例会に提出する一般会計補正予算案について……………P.1
2. 令和7年度つくばみらい市一般会計予算ほか……………P.2
3. 既存中学校体育館への空調設備設置に向けて……………P.3
4. (仮称)みらい平地区新設中学校建設工事の工事請負契約を締結しました……………P.4
5. ALT事業を拡充します……………P.6
6. 令和7年度からみらい平駅前広場改修事業に着手します……………P.7
7. 「いつでもドクター(医療相談アプリ)」の導入……………P.8
8. 令和7年6月1日からコンビニ交付サービスの手数料を10円へ引下げします……………P.9
9. 在宅の認知症高齢者等が偶然の事故等による損害賠償責任を負った場合の補償……………P.11
10. 介護支援専門員研修費用助成……………P.12
11. 第9回みらいマラソンの開催について……………P.13
12. 市民協働シンポジウム「みんなで支える災害に強いまちへ」……………P.18
13. つくばみらい市市民健康ひろば……………P.20
14. 令和7年福岡堰さくらまつりの開催について……………P.22
15. 新住宅地開発事業……………P.23
16. 行政手続きオンライン化の推進……………P.25
17. 子どもの居場所づくり事業……………P.26
18. 障害者手帳アプリ「ミライロ ID」の利用について……………P.28
19. (仮称)つくばみらいスマート IC 周辺地区土地区画整理事業について……………P.29
20. 小学生が考えたまちづくり提案「小学校地域創生フォーラム」の実施について……………P.30
21. 令和8年4月から下水道使用料を改定します……………P.32

件名	令和7年第1回定例会に提出する一般会計補正予算案について		
部署名	総務部財政課	連絡先	0297-58-2111（内線2203）
担当	課長	境野 滋彦	主事 中川 駿
会計	一般会計		
事業費			
総合計画 基本目標	1 市民目線に立った質の高いまちを創る 2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る 3 連携や協力によって支え合う社会を創る		
内容	<p><b>1 補正予算全体について</b></p> 補正前 312億3,292万9千円 補正額 9億3,834万2千円 補正後 321億7,127万1千円 <p><b>2 主な歳出について</b></p> <p>▼主な歳出</p> <p>○保育施設運営事業（継続） 3億9,701万7千円  （みらいこども課）  保育施設の運営基準となっている国の定める公定価格が、令和6年12月に約9%増額改定され、令和6年4月1日に遡及して適用されることに伴い増額。</p> <p>○守谷小絹線整備事業（継続） 1億9,040万円  （建設課）  国の補正予算を活用し、新設道路の改良工事を実施するため増額。</p> <p>▼主な歳入</p> <p>○市税 4億5,254万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民税（個人） 1億5,671万8千円  納税義務者の増加に加え、所得向上の影響による一人当たりの税額の増加による増額。</li> <li>・市民税（法人） 2億7,874万円  法人の課税所得の増加による増額。</li> <li>・固定資産税 775万5千円</li> <li>・都市計画税 1,035万5千円  大規模建物（非木造）等の県税評価分が、当初見込みより多かったことに加え、産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための特別措置の対象となる事業所が当初見込みより少なかったことによる増額。</li> </ul> <p>ほか</p> <p>○地方交付税 2億2,616万8千円  国の令和6年度補正予算による追加交付による増額。</p>		
添付書類			

件名	令和7年度つくばみらい市一般会計予算ほか		
部署名	総務部財政課	連絡先	0297-58-2111（内線2203）
担当者	課長 境野 滋彦	職名	主事 中川 駿
予算措置			
内容	<p>■ 1 会計別予算総括表 <span style="color: red;">配布資料 P. 2</span>  （一般会計・特別会計・企業会計の前年度比較）  ○一般会計の令和7年度当初予算は約316億円となり、過去最大となった令和6年度を更に8.5%上回る予算規模</p> <p>■ 2 一般会計予算款別前年度比較表 <span style="color: red;">配布資料 P. 5～6</span>  一般会計歳出予算 節別・性質別前年度比較表 <span style="color: red;">配布資料 P. 8～9</span>  （一般会計の項目別の前年度比較）  ○民生費約93億7千万円で前年度比10.6%増  ・児童手当支給事業では、所得制限の撤廃や高校生年代までの支給延長など、制度改正により児童手当支給額を約4億5,000万円増額し、約13億8,000万円。  ・保育施設運営事業では、保育施設運営経費の基準となっている、国の定める公定価格が令和6年12月に増額されたことにより、約3億8,000万円増額し、約19億9,000万円。  ・自立支援給付事業では、利用者の増加が見込まれるため、約2億4,000万円増額し、約16億4,000万円。  ○教育費約90億7千万円で前年度比25.3%増  ・中学校建設事業では、令和9年4月の開校に向け18億7,000万円増額の55億4,000万円  ・中学校耐震・大規模改修事業では、中学校の体育館に空調設備を設置するための工事設計費で2,200万円増額の約1億6,000万円  など</p> <p>■ 3 主な政策的事業、経費（新規・拡充） <span style="color: red;">配布資料 P. 15～17</span>  ・市制施行20周年記念事業  ・公共施設包括管理事業  ・新住宅地開発事業  ・みらい平駅前広場改修事業  など</p>		
添付書類	令和7年度つくばみらい市予算資料抜粋（別紙）		

件名	既存中学校体育館への空調設備設置に向けて		
部署名	教育委員会 学校総務課	連絡先	0297-58-2111 (内線 7101)
担当	課長 海老原 弘	課長補佐	荒川 健一
会計	一般会計 09 款 03 項 03 目 01 中学校耐震・大規模改修事業		
事業費	2,200 万円 財源 ( 地方債 2,200 万円 一般財源 0円 )		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		
内容	<p>既存中学校体育館への空調設備設置に向けて、設計業務を行います。</p> <p>近年の気候変動の影響により、健康に影響を及ぼすほどの危険な暑さが続き、熱中症のリスクが高まっています。</p> <p>子供たちが安心して授業や学校活動を行える環境を整えるため、まずは、部活動や学校行事等で体育館を使用する頻度が高い中学校を優先に、体育館空調設備の設計業務を行います。</p> <p>1 空調設備設置により得られる効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症リスクの軽減</li> <li>・避難所の環境向上</li> </ul> <p>2 スケジュール</p> <p>令和7年度 実施設計業務</p> <p>令和8年度 空調設備設置工事</p> <p>令和9年度 空調設備の運用開始</p>		
添付書類			

件名	(仮称) みらい平地区新設中学校建設工事の工事請負契約を締結しました。		
部署名	教育委員会 学校総務課	連絡先	0297-58-2111 (内線 7101)
担当	課長 海老原 弘	課長補佐	荒川 健一
会計	一般会計 09 款 03 項 03 目 02 中学校建設事業		
事業費	100 億 9,108 万 6 千円 (令和6年度から8年度までの継続費) 財源 ( 国県支出金 14 億 6,372 万 3 千円、地方債 75 億 7,840 万円 ) ( 其他 1 億 6,056 万 3 千円、一般財源 8 億 8,840 万円 )		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		

内容

(仮称) みらい平地区新設中学校建設工事について、安藤ハザマ・谷原・成島特定建設工事共同企業体と工事請負契約を締結しました。

1 契約の概要及び契約者

〈契約の概要〉

工事名：06-08 国学 (仮称) みらい平地区新設中学校建設工事

工事場所：つくばみらい市富士見ヶ丘三丁目9番1

敷地面積：29,932.98㎡

工事概要：・校舎棟 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造  
4階建て

・ごみ庫、受水槽、外構

工期：令和7年2月11日から令和9年2月26日まで

〈契約者〉

契約者：安藤ハザマ・谷原・成島特定建設工事共同企業体

※代表構成員 株式会社安藤・間 水戸営業所

構成員 谷原建設株式会社、成島建設株式会社

契約金額：金9,030,000,000円(税抜き)



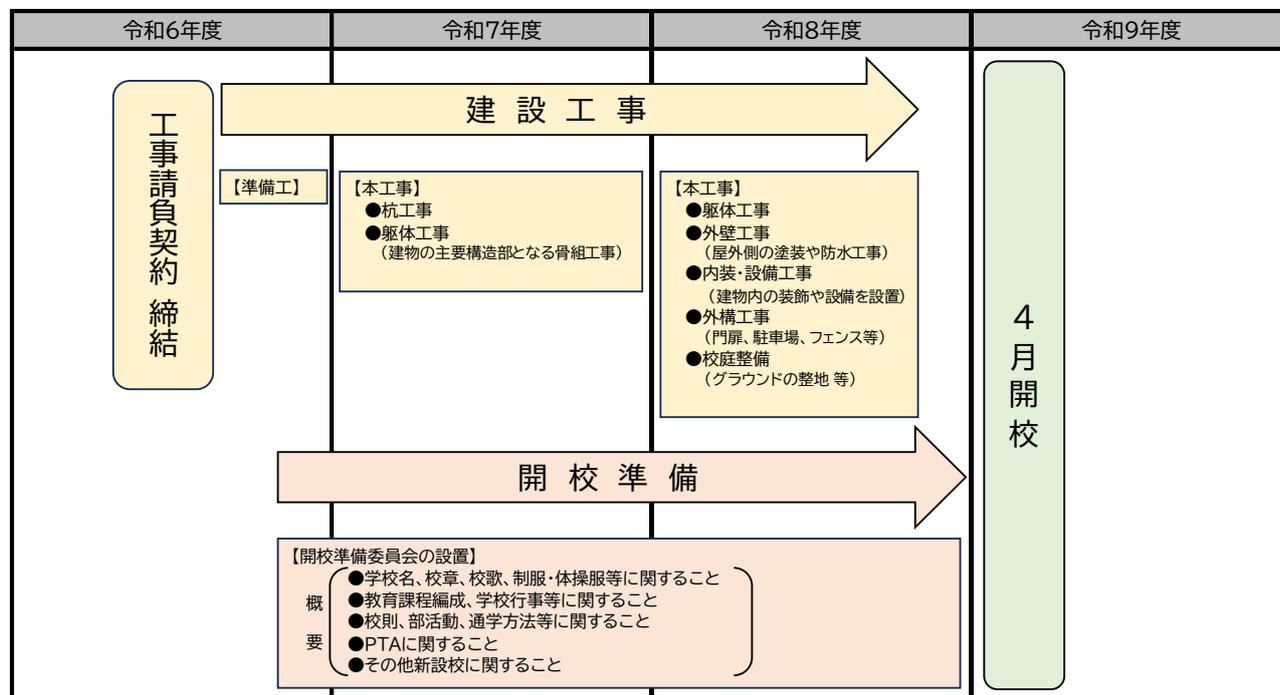
## 完成イメージ

### 2 今後の予定

令和7年3月上旬 開校準備委員会の設置

令和9年2月26日 竣工予定

令和9年4月 (仮称) みらい平地区新設中学校開校



### <屋内イメージ(参考)>



#### 学校の中心部となる「みらい commons」

- ・オープンな図書室と学びの場が一体化した「ラーニング commons」
- ・学習・部活動の発表の場となり、伝える力を磨く「ステップ commons」

添付書類

件名	ALT事業を拡充します。		
部署名	教育委員会 学校総務課	連絡先	0297-58-2111（内線7101）
担当	課長 海老原 弘	課長補佐	荒川 健一
会計	一般会計 09款 01項 02目 02 教育委員会事務局事業		
事業費	1億3,884万8千円（財源：一般財源1億3,884万8千円）		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		

内容

公立・私立問わず子どもたちが早い段階から英語に慣れ親しむ環境を整備します。

本市では、幼児期における語学吸収力の高さを生かし、未就学児から英語を学ぶことで、子供たちの英語能力を高め、グローバルに活躍できる人材を育てていくため、令和5年度から公立幼稚園にALTを配置し、未就学児に対して、英語の授業や日常的な英語によるコミュニケーション等により英語に慣れ親しむ環境を整備してきました。

令和7年度からは、総合計画に掲げる『あれも、これも本気の子育てのまち』づくりをさらに進めるため、私立保育園等にもその環境を拡充します。

ALTの人数及び対象施設

年度	令和6年度	令和7年度
人数	3名	22名
対象施設	公立幼稚園	公立幼稚園 私立幼稚園 公立保育所 私立保育園 認定こども園

ALTとは

アシスタント ランゲージ ティーチャーの略で、外国語指導助手

本市においては、各園の教員として、授業だけでなく、全ての活動に英語で参加し、英語教育を行っています。

- 英語の授業
- 幼稚園、保育所及び認定こども園の行事、各種活動
- 英語イベントの対応（イングリッシュ・デイ等の発表会）
- 保護者の対応（登園時の園児の引き渡し等）

添付書類	
------	--

令和7年2月21日

件名	令和7年度からみらい平駅前広場改修事業に着手します。		
部署名	都市建設部 建設課	連絡先	0297-58-2111（内線5206）
担当	課長 飯田 良明	課長補佐	中村 一弘
会計	一般会計 07款 02項 01目 05 施設維持補修事業		
事業費	1千万円（財源：一般財源1千万円）		
総合計画 基本目標	1 市民目線に立った質の高いまちを創る		
内容	<p>令和7年度より5カ年計画で、みらい平駅の利便性を向上させるため、駅前広場の改修を行います。</p> <p>みらい平駅の利用者の増加に伴い、駅前ロータリーへ乗り入れる一般車の渋滞が発生しております。</p> <p>また福岡工業団地に進出してくる企業のシャトルバスなど、バスの停車、乗車スペースが不足することが予想されます。</p> <p>このことから、今年度は、配置検討のための基礎資料の収集、交通状況の把握、みらい平駅に関わる将来の交通需要を推計し、現状の利用実態や将来の動向を踏まえ整備上の課題を取りまとめます。</p> <p>みらい平駅前広場改修事業 スケジュール（案）</p> <p>1年目：詳細調査業務発注</p> <p>2年目：詳細設計業務発注</p> <p>4年目：改良工事発注</p> <p>5年目：改良工事竣工（予定）</p> <p>※調査結果や設計により、用地を追加で確保する必要が生じた場合、スケジュールが変更となる可能性があります。</p>		
添付書類			

件名	24時間いつでも、気軽に医師に相談できる「いつでもドクター（医療相談アプリ）」の導入 ～未就学児を養育する子育て家庭の健康に関する不安の軽減を目指します。～		
部署名	保健福祉部 健康増進課	連絡先	0297-58-2111（内線 4500）
担当	課長 石井 満	課長補佐	野澤 真由美
会計	一般会計 4款 1項 1目 04 救急休日夜間病院等事業		
事業費	2,057千円（財源：国県支出金 1,028千円、一般財源 1,029千円）		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		
内容	<p>1. 目的 24時間いつでも、気軽に医師に相談ができる医療相談アプリ「いつでもドクター」を導入し、未就学児を養育する保護者の子どもの健康に関する不安の軽減を図る。</p> <p>2. 医療相談アプリ「いつでもドクター」の3つのメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 医師が100%回答</li> <li>② カバーできる診療科が多い</li> <li>③ 相談に対する回答が速い</li> <li>④ 県内導入市町 大子町：未就学児、つくば市：0～15歳、桜川市：妊婦・未就学児</li> </ul> <p>3. 開始時期 令和7年4月に対象者へ通知</p> <p>4. 対象者 未就学児まで（未就学児のいる世帯全員が利用可能） *ことばでの確に体調不良を訴えにくい年代の健康・安心をサポート</p> <p>5. R7予算 2,057千円 【補助金】母子保健医療対策総合支援事業費補助金の活用（1/2補助）</p> <p>6. 期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑤ 子どもの健康に関する不安の軽減</li> <li>⑥ 救急車要請の回避</li> <li>⑦ 救急外来受診者の減少</li> </ul>		
添付書類	無		

件名	令和7年6月1日からコンビニ交付サービスの手数料を10円へ引下げします。					
部署名	市民経済部	市民窓口課	総務部	税務課	連絡先	0297-58-2111（内線3401）
担当	課長	中村 靖	課長補佐	岡野 記代子		
会計	一般会計 02款 03項 01目 03 窓口DX事業（市民窓口課）					
事業費	3,117千円（財源：一般財源3,117千円 コンビニ交付取扱手数料）					
総合計画 基本目標	3 連携や協力によって支え合う社会を創る					
内容	<p>市では、令和7年6月1日から、マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストア等に設置してあるマルチコピー機による証明書の交付手数料を現在の100円から10円へ引下げをします。</p> <p>この施策により、市民が窓口に行かなくても行政サービスが受けられることをアピールし、市民サービスの向上及び窓口業務の効率化を図ります。</p> <p>■対象となる証明書 住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書、非課税証明書、所得証明書</p> <p>■利用できる店舗（順不同） 全国のセブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、セイコーマート、ミニストップ、カスミ、イオンリテールなどのマルチコピー機（キオスク端末）設置店舗 伊奈庁舎のマルチコピー機、谷和原庁舎・みらい平市民センターの市民窓口課に設置している証明書交付申請ツール</p> <p>■利用できる時間帯 午前6時30分から午後11時まで ※店舗の営業時間に準じます。また、システムメンテナンス等でご利用できない場合があります。 ※庁舎は開庁時間のみ。（日曜窓口を除く）</p> <p>■利用できる方 住民票の写し、印鑑登録証明書については、つくばみらい市に住民登録や印鑑登録をしており、有効な「利用者証明用電子証明書」を格納したマイナンバーカードをお持ちの方。</p> <p>■実施期間 令和7年6月1日(日)から令和10年3月31日(金)まで</p>					

★みらいりんぞうもコンビニ交付サービスを利用しているよ！市役所に行かなくてもコンビニで住民票の写しなどを安く発行してもらえるのでとっても便利！  
みんなもマイナンバーカードを使って便利なコンビニ交付サービスを気軽に利用してね！



添付書類

件名	在宅の認知症高齢者等が偶然の事故等による損害賠償責任を負った場合の補償を行います。		
部署名	保健福祉部 介護福祉課	連絡先	0297-58-2111（内線 4305）
担当	課長	成嶋 均	保健師 幕田 はづき
会計	一般会計 3款 1項 4目 05 在宅福祉・生活支援事業		
事業費	218千円（財源：一般財源 218千円）		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		
<p>内容</p> <p>1. 内容</p> <p>市の「認知症高齢者等見守りQRコード活用事業」または「認知症高齢者等探索支援サービス事業」に登録する、在宅の認知症高齢者等とその親族等が安心して暮らし続けるための支援として、「個人賠償責任保険」に加入することで、在宅の認知症高齢者等が日常生活に起因する偶然の事故により、他人の身体又は財産に損害を与えたこと等により、法律上の損害賠償責任を負った場合の補償を行います。</p> <p>2. 背景</p> <p>高齢化に伴い認知症の高齢者は年々増加傾向にあり、認知症の高齢者が引き起こしてしまう事故やトラブルが増えることが懸念されます。特に認知症の人の周辺症状によっては、他人のものを破損させる行為、他人への粗暴行為、道に迷い行方不明になり、電車や自動車等の交通事故に巻き込まれるなどといったトラブルが発生した場合、法律上の損害賠償責任が、その家族や法定の監督義務者に及ぶ可能性もあることから、在宅の認知症高齢者等やその家族等の不安を軽減し、安心して住み続けられる地域にする一環として、民間保険会社の個人賠償責任保険に市が契約し、加入者の保険料を全額負担することで万が一の事故に備えるものです。</p> <p>3. 開始日 令和7年4月以降</p> <p>4. 補償内容</p> <p>賠償責任保険＝上限3億円  （例）誤って他人の物を壊した、線路に立ち入り電車を止めた</p> <p>5. 申請手続き</p> <p>介護福祉課に申請してください。  申請には、「認知症高齢者等見守りQRコード活用事業」または「認知症高齢者探索支援サービス事業」への登録が必要です。  ※既に登録している方は、新たにお手続きは必要ありません。</p>			
添付書類			

件名	介護支援専門員研修費用助成			
部署名	保健福祉部 介護福祉課	連絡先	0297-58-2111（内線 4307）	
担当	課長	成嶋 均	職名	主査 草間 節
会計	一般会計 3款 1項 4目 01 老人福祉総務費			
事業費	240千円（財源：その他特財 240千円）			
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る			
内容	<p>1. 内容</p> <p>市内で介護支援専門員として従事する人材を確保し、介護サービスの安定的な供給をはかるため、介護支援専門員に対する研修受講費用を助成します。</p> <p>2. 背景</p> <p>要介護認定者が介護保険サービスを利用するためには、個人の心身の状態に合わせたケアプランが必要です。高齢者数の増加に伴い要介護認定者も増えていることから、ケアプランを作成する介護支援専門員の不足が懸念されています。介護が必要な方が速やかに介護保険サービスを利用できるよう、介護支援専門員人材の安定的確保が重要です。</p> <p>3. 開始日 令和7年4月1日</p> <p>4. 助成内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護支援専門員（実務未経験者）または再研修に対する研修費用助成の拡充 介護支援専門員としての実務未経験の方が、茨城県が指定する「介護支援専門員（実務未経験者）更新研修」を、または介護支援専門員登録後5年を経過した方が、「介護支援専門員再研修」を受講したのち市内居宅介護支援事業所に直接雇用され、継続して3か月以上当該事業所に就労している方に対し、研修に要した費用の一部（33,000円）を助成していたが、令和7年度から研修費用の全額（35,000円）を助成します。</li> <li>介護支援専門員実務研修費用助成を追加 令和7年度からは、助成対象研修に、介護支援専門員実務研修を追加し、研修費用の全額（45,000円）を助成します。</li> </ul> <p>5. 申請手続き</p> <p>介護福祉課に申請してください。</p> <p>申請には、介護支援専門員の資格を取得したことを証する書類、就業証明書、研修受講にかかる領収書等が必要です。</p>			
添付書類				

件名	第9回みらいマラソンの開催について																																
部署名	教育委員会 生涯学習課 スポーツ推進室	連絡先	0297-58-2111（内線7307）																														
担当	課長 大山 茂	主査	赤根 由昌																														
会計	一般会計 09款 07項 02目 04 マラソン大会事業																																
事業費	4,000千円（財源：一般財源4,000千円）																																
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る																																
内容	<p>市民の健康増進と交流の機会を創出するため、気軽にスポーツを楽しめるイベントとして「第9回みらいマラソン」を開催する。</p> <p>【大会概要】</p> <p>日時：令和7年3月2日（日）雨天決行</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>スタート時刻</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2km（小学5・6年生男子）</td> <td>9：00</td> <td>111名</td> </tr> <tr> <td>（小学5・6年生女子）</td> <td>9：15</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>（小学3・4年生男子）</td> <td>9：30</td> <td>136名</td> </tr> <tr> <td>（小学3・4年生女子）</td> <td>9：45</td> <td>78名</td> </tr> <tr> <td>（親子A 小学2年生）</td> <td>10：00</td> <td>111組225名</td> </tr> <tr> <td>（親子B 小学1年生）</td> <td>10：20</td> <td>96組192名</td> </tr> <tr> <td>1km（親子C 未就学児）</td> <td>10：40</td> <td>184組380名</td> </tr> <tr> <td>駅伝2km×5周（中学生男女・一般）</td> <td>11：10</td> <td>36チーム166名</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><u>参加者合計 1,313名</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>会場：福岡工業団地 76-8  コース：福岡工業団地内 2km、1km、2km×5周  表彰：各種目上位6位まで表彰  主催：つくばみらい市  共催：つくばみらい市教育委員会、つくばみらい市スポーツ協会  主管：みらいマラソン実行委員会</p> <p>※詳細については、第9回みらいマラソン実施要項のとおり</p>				スタート時刻	参加者	2km（小学5・6年生男子）	9：00	111名	（小学5・6年生女子）	9：15	25名	（小学3・4年生男子）	9：30	136名	（小学3・4年生女子）	9：45	78名	（親子A 小学2年生）	10：00	111組225名	（親子B 小学1年生）	10：20	96組192名	1km（親子C 未就学児）	10：40	184組380名	駅伝2km×5周（中学生男女・一般）	11：10	36チーム166名			<u>参加者合計 1,313名</u>
	スタート時刻	参加者																															
2km（小学5・6年生男子）	9：00	111名																															
（小学5・6年生女子）	9：15	25名																															
（小学3・4年生男子）	9：30	136名																															
（小学3・4年生女子）	9：45	78名																															
（親子A 小学2年生）	10：00	111組225名																															
（親子B 小学1年生）	10：20	96組192名																															
1km（親子C 未就学児）	10：40	184組380名																															
駅伝2km×5周（中学生男女・一般）	11：10	36チーム166名																															
		<u>参加者合計 1,313名</u>																															
添付書類	第9回みらいマラソン実施要項																																

# 第9回 つくばみらい MIRAI マラソン MARATHON

申込期間  
2025年  
1月6日(月) 午前9時  
～  
1月24日(金) 午後5時



## 種目

2km

小学5・6年生 男女  
小学3・4年生 男女  
小学2年生 親子A  
小学1年生 親子B

1km

親子C  
(未就学児)

駅伝

2kmx5周

中学生男子  
中学生女子  
一般

2025.3.2<sup>雨天決行</sup>sun  
AM9:00 start

## 会場

つくばみらい市  
福岡工業団地内



主催/つくばみらい市

共催/つくばみらい市教育委員会

つくばみらい市スポーツ協会

主管/みらいマラソン実行委員会

協力/

茨城県常総警察署・つくばみらい消防署

つくばみらい市商工会・つくばみらい市中学校体育連盟

茨城県立伊奈高等学校・つくばみらい市観光協会

つくばみらい市スポーツ推進委員協議会

つくばみらい市スポーツ少年団・スポーツクラブみらい

福岡工業団地協議会



# 第9回

# みらいマラソン 実施要項

## 大会要項

- 開催日時** 2025年3月2日(日) 雨天決行 ※開会式、閉会式は行いません  
**会場** つくばみらい市福岡工業団地内  
**コース** 2km・1km・駅伝2km×5周(コース案内図のとおり)  
**参加資格** (1) つくばみらい市内在住・在学・在勤の健康で完走できる方。ただし、親子の部については市内在住者のみ。  
 (2) 小・中学生については、保護者の承諾を得ること。  
**選手受付** 参加選手には、ナンバーカード、タスキ、計測用チップ等を事前に郵送しますので、大会前日・当日の受付はありません。  
 ※ナンバーカード、タスキ、計測用チップを忘れた場合は再発行の手数料(1,000円)がかかります。申し込んだにも関わらず、1週間前までにナンバーカード、タスキ、計測用チップが届かない場合は、エントリーセンター(0299-23-1251)までご連絡ください。

## 種目・スタート時間・参加料

※複数の種目を重複してのエントリーはできません。

種目	部門			スタート時間	参加料*2【定員】
2km	1	小学生男子	5・6年生の部	9:00	無料 【先着350名】
	2	小学生女子	5・6年生の部	9:15	
	3	小学生男子	3・4年生の部	9:30	
	4	小学生女子	3・4年生の部	9:45	
2km親子 *1	5	親子A	2年生の部	10:00	3,000円 【先着400組】
	6	親子B	1年生の部	10:20	
1km親子 *1	7	親子C	未就学児	10:40	
駅伝2kmx5周 *3	8	中学生男子		11:10	1チーム1,000円 【先着男女各20チーム】
	9	中学生女子			
	10	一般			1チーム3,000円【先着30チーム】

- \*1 親子の部で、小学1～2年生と未就学児と一緒に走る場合は、親子Cの部での参加となります。親子の部については原則、父母との参加となります。やむを得ない理由により、父母との参加が出来ない場合は、祖父母との出場を認めます。親子の部は親1人に対して子供2人までの申込みとなります。  
 ※親子3人での参加の場合は、安全のため最後尾からのスタートとさせていただきます。  
 \*2 親子の部は、参加賞としてTシャツ(親1枚、子供1枚)を差し上げます。子供2人参加の場合は、1,000円追加となります。  
 \*3 駅伝の部は、1チーム2人以上5人以内とし、2kmごとに交代することを条件とします。一般の部は、最低1名の成人者を含み、小学校3年生以上のチームとします(男女混合可)。

**表彰** 各種目上位6位まで表彰

**参加賞** 親子参加者には記念Tシャツ、その他の参加者にはオリジナル粗品

**記録証** 記録証は、大会終了後ウェブサイトから発行可能です。

※当日大会会場での発行はいたしません。

Tシャツサイズ表(サイズ表記は目安です。若干の誤差が出る場合があります。)

サイズ	100	110	120	130	140	150	S	M	L	LL	3L
身長	100	108	116	130	137	150	163	170	179	181	183
身丈	40	44	48	52	56	59	65	68	71	74	77

申込方法

### インターネットエントリー(先着順)

(1)市HP 小学生の部 (2)ランネット 親子の部・駅伝の部

※別途エントリー手数料がかかります。会員登録をされている方以外が参加される場合は「ご家族エントリー」または「お仲間エントリー」でエントリーしてください。

申込期間 2025年1月6日(月)午前9時～1月24日(金)午後5時

(1)小学生の部

市HP



(2)親子の部・駅伝の部

ランネット



みらいマラソン Q 検索



## 注意事項

- ① 自然災害等により大会を中止する場合、中止を決定した時点で実際にかかった費用等を勘案して返金の有無・金額等を決定します。
- ② 大会当日は、万一の事故に備え、健康保険証等をご持参ください。
- ③ 荷物預り所は設置しませんので、荷物（特に貴重品）は、各自の責任で管理してください。会場内での盗難、紛失等については一切の責任を負いません。
- ④ レース前のコース上での練習は固くお断りします。
- ⑤ 参加者は、役員・競技関係者の指示に従ってください。
- ⑥ コース上の給水所の設置はありません。
- ⑦ 親子の部は親子で手をつないでフィニッシュしてください。（計測用チップ付きのナンバーカードは、必ず保護者の方が付けてください。）
- ⑧ 駅伝の部は、周回2kmごとに必ずタスキを次の走者へ渡してください。

## 申込規約

参加者は下記の申込規約に必ず同意の上、お申し込みください。

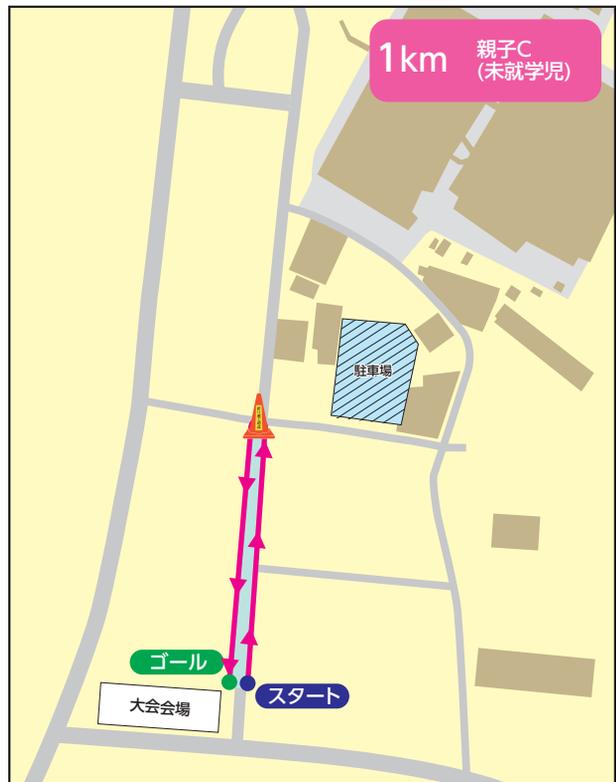
- ① 自己都合による申込後の種目変更、キャンセルはできません。
- ② 私は、心疾患・疾病等なく、健康に留意し、十分なトレーニングをして大会に臨みます。傷病、事故、紛失等に対し、自己の責任において大会に参加します。
- ③ 私は、大会開催中に主催者より競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止の指示に直ちに従います。また、その他、主催者の安全管理・大会運営上の指示に従います。
- ④ 大会開催中に傷病が発生した場合、主催者は、医師・看護師等を配置の上、適宜適正な処置を取るよう努めます。
- ⑤ 大会開催中の事故、紛失、傷病等への補償は、主催者に故意又は重大な過失がある場合を除き、主催者が加入した保険の範囲内となります。
- ⑥ 私の家族・親族、保護者（参加者が未成年の場合）は、本大会への参加を承諾しています。
- ⑦ 年齢・性別等の虚偽申告、申込者本人以外の出場（代理出走）はいたしません。それらが発覚した場合、出場・表彰の取り消し、次回以降の資格はく奪等、主催者の決定に従います。また、主催者が虚偽申告・代理出走者に対する救護・返金等一切の責任を負わないことを了承します。
- ⑧ 大会の映像・写真・記事等において氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報が新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット等に報道・掲載・利用されることを承諾します。  
また、その掲載権・使用权は主催者に属します。
- ⑨ 公共交通機関、道路事情等による遅刻について、主催者は一切の責任を負いません。
- ⑩ 大会申込者の個人情報の取り扱いは、別途記載する主催者の規約に則ります。

## 個人情報規約

- ① 主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を厳守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。
- ② 大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表（ランキング等）に利用します。  
また、主催者もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をさせていただくことがあります。



# みらいマラソンコース案内図 福岡工業団地



## 申込時健康チェックリスト

大会への参加申し込みにあたって健康チェックが必要です。申込者各自で必ず確認してください。  
(公財)日本陸上競技連盟医事委員会推奨

<p><b>A</b></p> <p>次の項目(1~5)のうち1つでも当てはまる項目があれば、レース参加の可否について、かかりつけ医によく相談してください。かかりつけ医の指示のもと、検査や治療を受けてください。 レースに参加する場合には、自己責任で行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心臓病(心筋梗塞、狭心症、心筋症、弁膜症、先天性心疾患、不整脈など)の診断を受けている、もしくは治療中である。</li> <li>2. 突然、気を失ったこと(失神発作)がある。</li> <li>3. 運動中に胸痛、ふらつきを感じたことがある。</li> <li>4. 血縁者に「いわゆる心臓マヒ」で突然に亡くなった方がいる(突然死)。</li> <li>5. 最近1年以上、健康診断を受けていない。</li> </ol>	<p><b>B</b></p> <p>次の項目(6~9)は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>6. 血圧が高い(高血圧)。</li> <li>7. 血糖値が高い(糖尿病)。</li> <li>8. LDLコレステロールや中性脂肪が高い(脂質異常症)。</li> <li>9. たばこを吸っている(喫煙)。</li> </ol>
--	---

※かかりつけ医とは皆さんの健康や体調を管理してくれる身近なドクターです。かかりつけ医をきちんと決めて、各種の検査やレース参加などについて相談しましょう。

## 大会に関するお問い合わせ先

**みらいマラソン事務局(つくばみらい市教育委員会生涯学習課内) TEL.0297-58-2111**  
(平日/8:30~17:15 土・日・祝日除く)

令和7年2月21日

件名	市民協働シンポジウム「みんなで支える災害に強いまちへ」		
部署名	市長公室 地域推進課	連絡先	0297-44-8833
担当	課長 石引 智宏	課長補佐	柴山 晃
会計	一般会計 02 款 01 項 10 目 03 協働のまちづくり推進事業 07 報償費		
事業費	18 千円（財源：国県支出金 0 千円、地方債 0 千円、その他 0 千円、一般財源 18 千円）		
総合計画 基本目標	3 連携や協力によって支え合う社会を創る		
内容	<p>市（地域推進課）では、令和7年3月8日（土曜日）午前10時に、市民活動まちづくりセンターにて、「市民協働」の大切さについて市民の皆様にご意見を伺うことを目的に、市民協働シンポジウム「みんなで支える災害に強いまちへ」を実施いたします。</p> <p>災害のような、いざという時、高齢者や障がいのある方、外国人など、地域に住む「支援を必要とする人」を支えるためには、日頃からの声かけなどによる「人の繋がり」「地域の繋がり」「共に協力して助け合う力」が大切です。</p> <p>今回のシンポジウムでは、様々な立場の方たちがパネリストとして参加し、それぞれの立場からの声をもとに、参加者ととも市民協働のまちづくりを考えるパネルディスカッションを行います。</p> <p>また、今回のシンポジウムは会場での対面参加のほかに、ZOOMを使ったオンライン参加も受付しています。つくばみらい市遠方の方でもZOOMで参加いただけるようになっています。</p>		
添付書類	チラシ		

# 市民協働シンポジウム

## みんなで支える災害に強いまちへ

災害時、高齢者や障がい者、外国人など、地域に住む「支援を必要とする人」をどう支えますか？大切なのは日頃からの「人の繋がり」「地域の繋がり」「共に協力して助け合う力」です。「防災・減災」から「市民協働」について市民の皆さんで考えませんか？

- ▶日時：3月8日（土）午前10時～正午（9時30分受付開始）
- ▶場所：つくばみらい市市民活動まちづくりセンター  
（陽光台3-9-1 みらい平市民センター3階）  
※Zoomでの参加も可能です！
- ▶定員：会場40名、オンライン60名（先着順）
- ▶参加費：無料

コーディネーター



米沢 智秀

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 委員  
茨城県社会福祉協議会防災活動アドバイザー

パネリスト



相田 香緒里

小児在宅医療サポートボランティア  
はびこねくと 代表

パネリスト



飯島 宣昭

つくばみらい市市長会長

パネリスト



パヴィトラ パティラトナ

外国人市民（スリランカ出身）

パネリスト



間宮 正孝

つくばみらい市民生委員・児童委員副会長

パネリスト



小田川 浩

つくばみらい市長

### ▶お申し込み

締切：2月28日（金）

右のURL又は二次元コード  
からお申し込みください。

### ▶会場参加は こちら



<https://www.city.tsukubamirai.lg.jp/mailform.php?code=400>

### ▶オンライン 参加はこちら



<https://www.city.tsukubamirai.lg.jp/mailform.php?code=404>

▶お問合せ 市民活動まちづくりセンター<sup>19</sup>（午前9時～午後7時）  
【TEL】0297-44-8833 【E-mail】machisen01@city.tsukubamirai.lg.jp

件名	つくばみらい市市民健康ひろば 「安心して子育てできる地域づくり ～小児救急医療の現場からのメッセージ～」		
部署名	保健福祉部 健康増進課	連絡先	0297-58-2111（内線 4500）
担当	課長 石井 満	課長補佐	野澤 真由美
会計	予算なし		
事業費			
総合計画 基本目標	1 市民目線に立った質の高いまちを創る		
内容	<p>3月15日(土曜日)つくばみらい市「市民健康ひろば」をみらい平コミュニティセンターで開催します。</p> <p>お子さんの急病時はどうしたらよいのか、悩んでいるつくばみらい市で子育て中の皆様へ、小児救急医療の現場の医師や救急隊から、お子さんの救急対応の方法や、救急車はどんな時に呼べばいいのかなど、わかりやすいミニレクチャーとシンポジウムを開催します。</p> <p>①日時：2025年3月15日(土) 午前10時～11時20分（開場：午前9時30分）</p> <p>②内容</p> <p>第1部 ミニレクチャー 「知っておきたい！子どもの救急対応」 講師：筑波メディカルセンター病院専門部長兼小児科長 高橋実穂先生 「小児の救急車要請の現状と課題」 講師：常総地方広域市町村圏事務組合消防本部 警防課 吉岡英幸氏</p> <p>第2部 シンポジウム 「地域における小児救急医療の現状と課題、今後の展望」</p> <p>パネリスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筑波メディカルセンター病院専門部長 今井博則先生</li> <li>・江原こどもクリニック院長 江原孝郎先生</li> <li>・常総地方広域市町村圏事務組合消防本部 警防課 吉岡英幸氏</li> <li>・つくばみらい市保健福祉部長 片倉義徳氏</li> <li>・(一社)子育てネットワークままもり 代表理事 柳澤留美氏</li> <li>・ファシリテーター 筑波メディカルセンター病院 事務部長 中山和則氏</li> </ul> <p>③会場：みらい平コミュニティセンター-supported by 成島建設 1F 多目的室</p> <p>④定員：70名(定員に達し次第締め切り)</p> <p>⑤共催：つくばみらい市・筑波メディカルセンター病院 協力 常総地方広域市町村圏事務組合消防本部・(一社)子育てネットワークままもり</p>		
添付書類	市民健康ひろば案内リーフレット(PDF)		

参加  
無料

# 安心して子育てできる 地域づくり

2025  
**3/15** sat  
10:00 (開場 9:30)  
» 11:20

小児救急医療の現場からのメッセージ

お子さんの急病時はどうしたらよいのか、悩んでいませんか？  
人口が急増しているつくばみらい市で子育て中の皆さまに、小児救急医療の現場の医師や救急隊から、お子さんの救急対応の方法や、救急車はどんな時に呼べばよいのかなど、わかりやすいミニレクチャーとシンポジウムを開催します。お子さま連れで、お気軽にご参加ください！

## 第一部 ミニレクチャー

「知っておきたい！子どもの救急対応」

講師：高橋実穂先生

筑波メディカルセンター病院 専門部長兼小児科長

「小児の救急車要請の現状と課題」

講師：吉岡英幸氏

常総地方広域市町村圏事務組合消防本部 警防課

## 第二部 シンポジウム

「地域における小児救急医療の現状と課題、今後の展望」

パネリスト

今井博則先生：筑波メディカルセンター病院 専門部長

江原孝郎先生：江原こどもクリニック院長

吉岡英幸氏：常総地方広域市町村圏事務組合消防本部 警防課

片倉義徳氏：つくばみらい市保健福祉部 部長

柳澤留美氏：(一社)子育てネットワークままもり 代表理事

ファシリテーター

中山和則氏：筑波メディカルセンター病院 事務部長

会場：つくばみらい市

みらい平コミュニティセンター supported by 成島建設  
1F 多目的室

※駐車場には限りがあります。  
乗り合わせまたはお近くの方は車以外でおこしてください。

お申し込み

定員 70 名 ※定員に達し次第締め切り



QR コードから  
お申し込みフォームへ

申込期限：2025年2月28日(金)

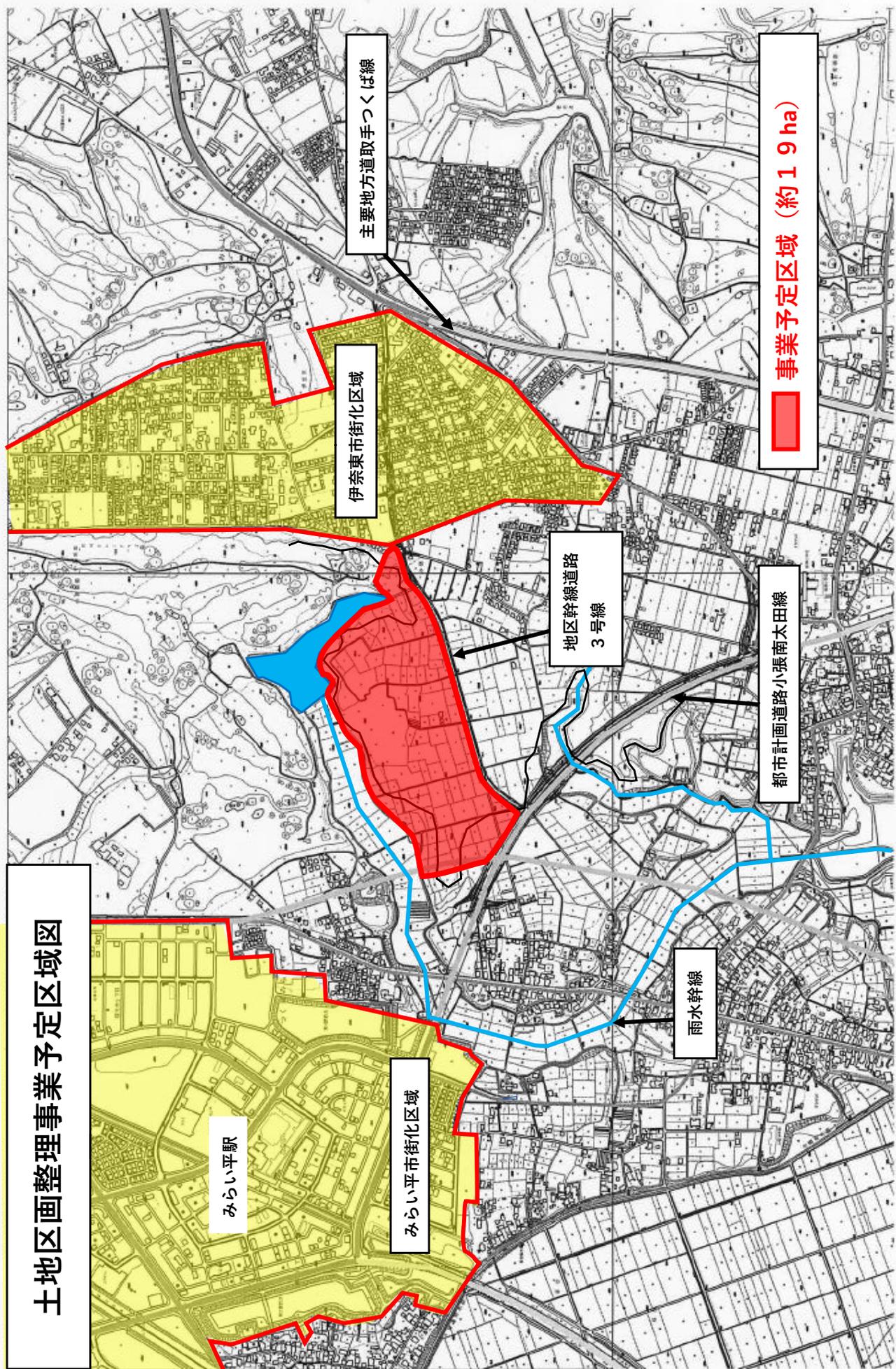
● お問い合わせ ●

つくばみらい市健康増進課 ☎0297-25-2100 (平日 8:30 ~ 17:15)

件名	令和7年福岡堰さくらまつりの開催について		
部署名	市民経済部 産業経済課	連絡先	0297-58-2111（内線3108）
担当	課長	菊地 正宏	主査 井砂 浩次
会計	予算なし（福岡堰さくらまつり実行委員会及びつくばみらい市観光協会事業）		
事業費	—		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		
内容	<p>令和7年4月4日（金）から4月8日（火）に関東三大堰のひとつで、茨城県内屈指の桜の名所として有名な福岡堰桜並木にて「令和7年福岡堰さくらまつり」を開催します。</p> <p>●茨城百景、茨城観光100選にも選ばれた約1.8kmの桜並木と水面に映る桜は見ごたえ十分です。散り始めると、導水路の花筏（はないかだ）が風情ある光景になります。</p> <p>場 所：福岡堰水辺プラザ （グルメブース）YAWARA 福岡堰さくら公園 4月5日（土）・6日（日）午前9時30分～午後4時</p> <p>シャトルバス：4月4日（金）から4月8日（火）まで つくばエクスプレス「みらい平駅」～「YAWARA 福岡堰さくら公園」間</p> <p>周辺駐車場：開催及びその前後の期間に交通整理を実施します。 また、4月5日（土）・6日（日）は、有料になります。 （午前8時～午後4時 500円/台）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・YAWARA 福岡堰さくら公園駐車場</li> <li>・大堰駐車場</li> <li>・桜橋駐車場（水辺プラザ駐車場）</li> <li>・水門駐車場</li> </ul> <p>【主催】福岡堰さくらまつり実行委員会及びつくばみらい市観光協会（市役所産業経済課内） 0297-58-2111(代)</p> <p>【後援予定】首都圏新都市鉄道株式会社、福岡堰土地改良区</p> <p>【協力予定】つくばみらい市商工会、つくばみらい市</p>		
添付書類			

件名	新住宅地開発事業		
部署名	都市建設部 プロジェクト推進課	連絡先	0297-58-2111（内線5503）
担当	課長 飯泉 博行	課長補佐	笠見 浩一
会計	一般会計 07款 04項 04目 52 新住宅地開発事業		
事業費	62,712千円（財源：その他 ふるさとづくり基金繰入金 62,712千円）		
総合計画 基本目標	1 市民目線に立った質の高いまちを創る		
内容	<p>みらい平地区など計画的な土地利用の誘導により、人口の社会的増加が続いているなか、今後、福岡工業団地への企業立地やスマートインターチェンジの開通及び周辺開発に伴う雇用創出により、新たな転入者の受け皿が必要と見込まれます。</p> <p>みらいにつながる好循環なまちの推進に向け、みらい平地区を中心とした子育て世代の賑わいを市内全域に拡大するため、みらい平駅周辺区域において、伊奈東市街地と一体となる住宅地の形成を図ります。</p> <p><b>【事業概要】</b>  事業区域 つくばみらい市小張、伊奈東の各一部  事業面積 約19ha  事業手法 土地区画整理事業（業務代行方式による組合施行）</p> <p><b>【進捗状況】</b></p> <p>令和5年12月 ～令和6年1月 意向調査の実施</p> <p>令和6年6月 ～令和6年12月 地権者説明会（計3回開催）</p> <p>令和6年7月 代表者会の発足</p> <p>令和6年10月 事業協力者の決定（株式会社大本組、大和測量株式会社）</p> <p>令和6年12月 土地区画整理組合設立準備会の発足</p> <p><b>【令和7年度の予定】</b>  令和7年度は準備会役員会、総会の開催などの準備会運営支援業務や、土地区画整理事業認可に向けた資料作成を予定しています。</p>		
添付書類	事業区域位置図		

# 土地区画整理事業予定区域図



件名	行政手続きオンライン化の推進		
部署名	市長公室行政経営デジタル戦略課	連絡先	0297-58-2111（内線1404）
担当	課長	富倉 宏統	課長補佐 石井 弘之
会計	一般会計 02款 01項 07目 02 情報化推進経費		
事業費	55千円（財源：国県支出金0千円、地方債0千円、その他0千円、一般財源55千円）		
総合計画基本目標	1 市民目線に立った質の高いまちを創る		

内容

いばらき電子申請・届出サービスに、キャッシュレス決済機能を追加し、更なる行政手続きのオンライン申請の拡充に努めます。

■概要

つくばみらい市では、主な電子申請ツールとして、「いばらき電子申請・届出サービス」を活用してきました。

オンライン申請に関連したキャッシュレス決済は、令和6年10月から、公共施設予約システムでオンライン決済を導入し、住民の利便性向上に寄与しています。

令和7年度は、様々な行政手続きのオンライン申請ツールである「いばらき電子申請・届出サービス」にも、キャッシュレス決済機能を追加し、手数料等が必要な申請手続きのオンライン化推進を図っていきます。

予算額/キャッシュレス決済使用料及び手数料 55千円

○当市におけるいばらき電子申請・届出サービスを活用した主な手続き

- ・児童クラブ入級申請
- ・認可保育施設の利用申し込み
- ・職員採用試験申込

○いばらき電子申請・届出サービス 申請件数

令和3年度 177件  
 令和4年度 607件  
 令和5年度 2,544件  
 令和6年度 6,305件（令和7年1月末時点）



添付書類

件名	子どもの居場所づくり事業		
部署名	保健福祉部こども局 おやこ・まるまるサポートセンター	連絡先	0297-44-8822（内線 9801）
担当	課長 岡野 敏信	課長補佐	小菅 真吏
会計	一般会計 03 款 02 項 05 目 01 子ども家庭総合支援拠点事業		
事業費	1,171 千円（財源：国県支出金 780 千円、一般財源 391 千円）		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		
内容	<p>すべての子どもたちが安全で安心して過ごせる環境づくりを推進するため、そして、こどもの居場所が身近にある「みらい」へ向けて、こどもの居場所づくり事業を実施・検証していきます。</p> <p>《養育環境に課題を抱えるこどもの居場所》</p> <p>事業名：要支援児童の居場所事業業務委託</p> <p>事業費：671 千円（財源：国県支出金 447 千円、一般財源 224 千円）</p> <p>事業内容：養育環境に課題を抱える子どもに対し、安心できる大人との関わりを通じて信頼感を育む経験を継続的に提供する居場所を開設</p> <p>実施内容：1. 安全・安心な居場所の提供 2. 生活習慣の形成（片付けや手洗い、うがい等の健康管理の習慣づけ 等） 3. 学習の支援（宿題の見守り、学校の授業や進学のためのサポート 等） 4. 食事の提供 5. 課外活動の提供（年中行事の体験、農業体験 等） 6. 学校、医療機関、地域団体等の関係機関との連携 7. 保護者への情報提供、相談支援 8. 送迎支援</p> <p>対象者：1. 養育に課題のある子ども 2. 不登校や学校生活になじめない子ども 3. 関係機関からの情報提供により支援を行うことが、適切であると判断した子ども</p> <p>実施回数：月1回</p>		

《地域において広く子どもたちを受け入れることのできる居場所》

事業名：こどもの居場所づくり活動支援補助金

事業費：500 千円（財源：国県支出金 333 千円、一般財源 167 千円）

事業内容：子どもたちが地域における人とのつながりを通じて健やかに成長する環境を充実させ、自分らしく安心して過ごすことができる「居場所」づくりを実施する団体に対し補助金を交付する。

対象事業：1. 学習支援の居場所

こどもの学習習慣の定着や、基礎的な学力向上等のために自主学習を支援する取組

2. こどもが自由に過ごすことができる居場所

こどもの居場所づくりに関する事業を広く対象とするもので、広場等での体験活動、遊びを取り入れた取組等

実施回数：月1回以上、1回あたり2時間以上

補助対象：市内において、こどもの居場所を提供する団体

補助額：年間上限 100 千円／団体

添付書類	
------	--

件名	障害者手帳アプリ「ミライロ ID」の利用について		
部署名	保健福祉部 社会福祉課	連絡先	0297-58-2111（内線 4101）
担当	課長	高瀬 雅美	課長補佐 倉持 信彦
会計	なし		
事業費	なし		
総合計画 基本目標	3 連携や協力によって支え合う社会を創る		
内容	<p>「ミライロ ID」は、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳を電子化できるアプリで、事前に手帳の情報を登録することで、スマートフォンの画面に手帳の情報を表示できます。画面を提示するだけで、施設や公共交通機関などでサービスを受けることができます。このアプリが市内の施設等で利用できるようになりました。ぜひ、ご利用ください。なお、登録できる手帳は、顔写真が添付されているものになります。</p> <p>障がい者利用減免のある市内施設など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティバス（みらい号）</li> <li>○デマンド乗合タクシー（みらいくん）</li> <li>○各公園</li> <li>○各児童館</li> <li>○健康増進室</li> <li>○きらくやまふれあいの丘</li> <li>○各コミュニティセンター</li> <li>○各体育施設</li> <li>○各図書館（配送貸し出し）</li> </ul>		
添付書類			

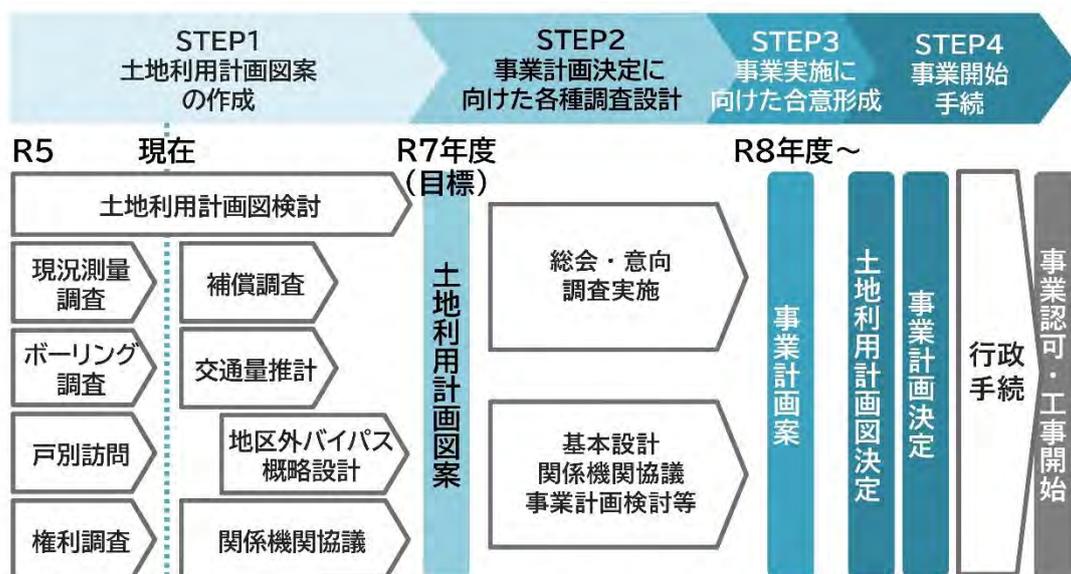
件名	(仮称) つくばみらいスマートIC周辺地区土地区画整理事業について		
部署名	都市建設部 プロジェクト推進課	連絡先	0297-58-2111 (内線5506)
担当	課長 飯泉 博行	課長補佐	笠見 浩一
会計	一般会計 07款 04項 04目 51 スマートインターチェンジ周辺開発事業		
事業費	40,462 千円 (ふるさとづくり基金繰入金：40,411 千円、一般財源：51 千円)		
総合計画基本目標	1 市民目線に立った質の高いまちを創る		

内容

本事業は、新たに設置されるスマートインターチェンジの周辺において、交通利便性を活かした市の魅力を発信する新たなエリアとして、広域的な賑わいを創出するための「新産業・交流地域」として都市計画マスタープランに位置づけ、地域特性に応じた産業系土地利用の検討を進めています。

業務代行方式での土地区画整理事業を進めることとし、令和5年3月に地元地権者を中心とした土地区画整理組合設立準備会を発足、同年12月に「鹿島建設(株)、丸紅(株)、東急不動産(株)、(株)大洋」の共同企業体が業務代行予定者に決定しました。

早期の事業認可を目指し、引続き各種調査・設計等を進めながら、令和7年度を目標に、将来の土地利用計画図案を業務代行予定者とともに作成していきます。



※今後の進捗状況により、目標時期は変更となる可能性があります

添付書類

令和7年2月21日

件名	小学校地域創生フォーラム		
部署名	教育指導課	連絡先	0297-58-2111（内線7154）
担当	課長	嶋田 知成	課長補佐 佐藤 志津子
会計	一般会計		
事業費	なし		
総合計画 基本目標	市民目線に立った質の高いまちを創る		
内容	<p>詳細は添付の実施計画をご覧ください。以下概要</p> <p>① 令和7年3月3日（月）10:35～11:30</p> <p>② 伊奈庁舎3階大会議室</p> <p>③ 小学生25名（富士見ヶ丘小学校16名、福岡小学校5名、谷和原小学校8名） 市役所職員 20～25名</p> <p>④ 小学生が考えた町づくりについての提案を市職員に聞いてもらう機会をつくり、市の施策に役立てる。</p>		
添付書類	小学校地域創生フォーラム実施計画案		

## 小学校地域創生フォーラム 実施計画

教育指導課

## 1 ねらい

市職員への提案というアウトプットの設定することで、探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

## 2 日時

令和7年3月3日（月） 10:35～11:30

## 3 場所

つくばみらい市伊奈庁舎3階大会議室

## 4 参加者

学校	児童数	職員
富士見ヶ丘小学校	16名	3名
福岡小学校	5名	1名
谷和原小学校	8名	2名

## 5 出席者

## 【参加者】

- つくばみらい市長 小田川 浩
- つくばみらい市教育長 町田 幸子

## 【出席する課】

- 秘書広報課 ○産業経済課 ○みらいこども課 ○介護福祉課○住まい開発政策課
- プロジェクト推進課 ○学校総務課 ○生涯学習課等

## 【発表する児童】

- ① 富士見ヶ丘小学校6年3組  
つくばみらい市を『サブカルチャーの聖地』にしよう！
- ② 福岡小学校6年1組  
さくらまつりを生かしたまちづくり
- ③ 富士見ヶ丘小学校6年5組  
つくばみらい市の廃校を有効活用して観光客を増やすために
- ④ 谷和原小学校6年1組  
世代を超えて支え合う心豊かな暮らしを提供
- ⑤ 富士見ヶ丘小学校6年3組  
オムライスのまち つくばみらい市

件名	令和8年4月から下水道使用料を改定します。		
部署名	都市建設部 上下水道課	連絡先	0297-58-2111（内線 5310）
担当	課長 小林 弘幸	課長補佐	大澤 まゆみ
会計	一般会計 04款 02項 03目 04使用料・分担金事務事業 下水道事業会計 01款 01項 05目 24負担金		
事業費	6,201千円 一般会計 266千円（財源：一般財源 266千円） 下水道事業会計 5,935千円（財源：その他 5,935千円）		
総合計画 基本目標	2 市民が豊かな暮らしが描ける場を創る		

内容

■令和8年4月から下水道使用料を改定します。

つくばみらい市では、公共下水道事業・農業集落排水事業及びコミュニティ・プラント事業（以下、「下水道事業」という）における令和8年4月からの下水道使用料について、以下のとおり改定します（取手地方広域下水道組合で運営管理している地域を除く）。

下水道使用料表(消費税10%適用)(新旧比較用)

単位:円

区分	基本使用料 (1使用月)			従量使用料(1m <sup>3</sup> につき)			
	新	旧	改定額	汚水排除量	料金		
					新	旧	改定額
一般汚水	880	550	330	1~10m <sup>3</sup>	88	77	11
				11~20m <sup>3</sup>	154	143	11
				21~30m <sup>3</sup>	165	154	11
				31~50m <sup>3</sup>	176	165	11
				51~100m <sup>3</sup>	187	176	11
				101m <sup>3</sup> ~	198	187	11
一時使用汚水(汚水排除量1m <sup>3</sup> につき)				330	187	143	

※1使用月に20m<sup>3</sup>使用した場合、2,750円であった使用料が改定後は3,300円となり、550円の増加となります。

下水道事業は、その経営に必要な費用を使用料収入で賄う「独立採算」が原則とされていますが、現在、つくばみらい市の下水道事業では、費用に対して収入が不足している状態であり、その不足分を一般会計からの補てんを受けて経営しています。

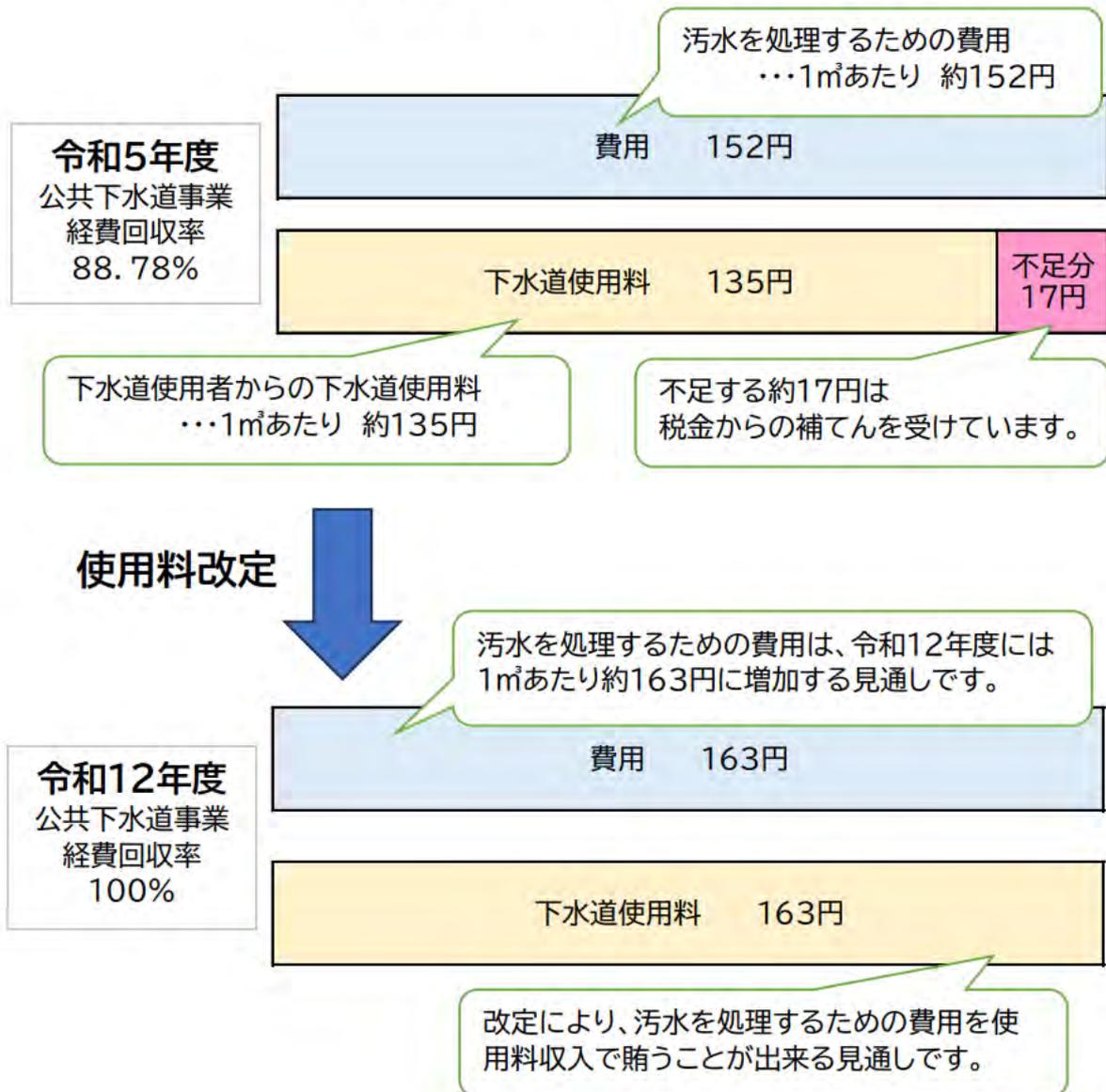
下水道使用料の水準が適切に設定されているかを評価するための指標である「経費回収率」は、令和5年度決算で公共下水道事業 88.78%、農業集落排水事業 44.17%、コミュニティ・プラント事業 43.75%と適正な水準とされる 100%を全ての事業で下回っています。

今後さらに、下水道施設の老朽化や近年の社会情勢に伴う維持管理費の増加が見込まれ、下水道事業を取り巻く環境は非常に厳しい状況です。

将来にわたって安定したサービスを提供するために、下水道使用料の改定を実施します。算定期間（令和8年度～令和12年度）における平均改定率は 17.5%です。

今回の改定により、公共下水道事業においては令和12年度の経費回収率が100%を達成する見通しです。

### 下水道にかかる費用と財源のイメージ図



添付書類